

日精協発第 14170 号
平成 27 年 1 月 9 日

厚生労働省 社会・援護局障害保健福祉部
精神・障害保健課
課長 富澤 一郎 殿

公益社団法人 日本精神科病院協会
会 長 山 崎 學

精神科医療安全士（仮称）資格制度創設に関する要望書

拝啓 時下ご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、当協会の精神科医療分野における医療安全管理の一環として、暴力リスク対策について検討を重ねてきました。この度、当協会の会員病院の暴力リスクについての実態調査を実施しましたところ、想像以上の暴力リスクを確認しました。

精神科病院の暴力リスクにつきましては、これまで公に検討されることがないまま、病院内で対処されてきました。しかしながら、暴力リスクの軽減は精神科の医療安全の見地から極めて重要な課題であると認識しています。

つきましては、精神科医療現場の暴力リスク軽減のための専門資格の創設と資格取得のための研修制度を確立するために、精神科医療安全士（仮称）制度創設にご高配をいただきますようお願い申し上げます。

なお、別紙のとおり、当協会の会員病院対象の「精神科病院暴力行為実態調査」調査報告書、精神科医療安全士（仮称）資格制度創設の趣旨を添付します。

敬具